



区民の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。区長に就任して、一年半程となりました。皆様のご協力により、区の事業（行事）も順調に遂行しており、コロナ禍前とほぼ変わらないうまに進展しております。ご理解ご協力をいただいた皆様に感謝申し上げます。区の事業を遂行するにあたり、役員の担い手不足と

上半期を振り返って

区長 寺澤 永悟

高齢化で、ライフスタイルの多様化に合わせた運営体制の構築や、役員の負担軽減、任期などを考慮すべき点などが、今後の課題です。住民同士の交流を深めることも解決に繋がると思われます。

現在、地域の高齢者お助隊（お互い様会）の活動が活発に行われています。

お助け隊 浅井正博隊長は、発足してから十ヵ月間で、活動件数一一〇回、活動時間九十八時間ボランティア活動を行っております。活動内容は、草取り・庭木の剪定・伐採・ごみ出し（可燃・不燃・粗大ごみ



発行 伊勢宮区
代表 寺澤永悟
編集 文化部
印刷 長野印刷商工機

等）・雪かき・ゴミ集積所の片付け・清掃他、雑用全般です。

慣れない場所での活動を行うので、怪我のないように願っています。

今後、ボランティア活動が軌道に乗り、支援要望増の際には支援したい方を複数人に対応することを検討中です。

地域の高齢者お助隊（お互い様会）を末永く継続していただきたいので、区としてボランティア活動がしやすい状態をバックアップします。

皆様が伊勢宮に住んでいて良かった、住み続けたい地域になるよう、努力致しますので益々のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

追悼

九月七日に、前区長・伊勢宮区顧問の小林廣様が、七十六歳で逝去されました。小林様は、コロナが流行しはじめた二〇二〇年に区長に就任されました。以

来四年間にわたり、社会活動が大きな制約を受けるなど混乱する中、前例のない難しい区の運営にご尽力されました。この場をお借りし、感謝を申し上げます。

また、そのお人柄から多くの方に慕われておりました。あまりにも早い訃報に接し、戸惑いを隠すことができません。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

世帯調査と日赤募金

五月に実施しました世帯調査、日赤募金へのご協力ありがとうございました。結果を御報告いたします。尚、個人情報保護の観点から、特に集合住宅世帯での世帯把握が難しくなり、正確な数値が出せなくなっています。皆様のご理解と今後のご協力をお願い申し上げます。

令和7年度日赤募金結果

地区	募金額
第1地区	29,641
第2地区	35,797
第3地区	42,055
第4地区	33,084
第5地区	33,467
第6地区	35,680
小計	209,724
支援分	25,000
合計	234,724

世帯調査結果

地区	世帯主	合計人数	内75歳以上
第1地区	130	308	65
第2地区	144	349	87
第3地区	199	482	110
第4地区	137	367	68
第5地区	124	280	98
第6地区	222	582	48
合計	956	2,368	476

令和7年5月17日現在

上記表は全世帯、特に借家等に付きましては完全に網羅するものではありません。

第41回夏祭り

恒例の第四十一回夏祭りは、伊勢宮集会場（公民館）にて、八月九日の土曜日、午後三時から五時まで行われ、昨年とほぼ同数（二百十九名）の区民の皆様が御来場くださいました。

しかった！来年もまた来るよ」との声を聴きますと、「頑張ったかいがあったな」と思える夏祭りでした。区民の皆様、来年も是非夏祭りにいらしてください。

公民館内には、射的、輪投げ、ボールの投げ、ボールの蹴りなどゲームのほか、お菓子つかみ取りを用意し

ました。また、公民館の外では、育成会によるおもちや釣りも賑わいをみせ、駐輪場に作られたプールでは、氷で冷やされた飲み物が配られました。

ご来場くださいました皆様、準備や祭りの運営にあたってくださいました皆様、本当にありがとうございました。



第25回区民マレットゴルフ大会

体育部長 西澤 哲

第二十五回区民マレットゴルフ大会が六月二十二日（日）に開催されました。

当日は猛暑となりましたが、みなさんしっかりと対策をされ、無事に全日程を終了することができました。

二十三名の方にご参加をいただき、終始和やかなムードで競技が進行されました。見事優勝されたのは大塚和



仁さんで、小林昭彦さんがホールインワンを達成されました。

夕方からは慰労会も開催され、当日の競技の話や昔話で大いに盛り上がりしました。

競技に参加された皆様、運営にご協力をいただいた皆様、ありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。



伊勢宮神社 秋祭り

九月六日午前十一時、

「わっしょい、わっしょい」のかけ声に曳かれた子供神輿が、宵祭りの幕をあけました。三十度を超える暑さの中、神輿を曳いていたのは、赤と青のハッピに身を包まれた総勢三十名を超える小学校低学年以下の子供たち。休憩のため立ち寄った公園では、我先にブランコに手を延ばすなど、元気いっぱい練習歩きでした。

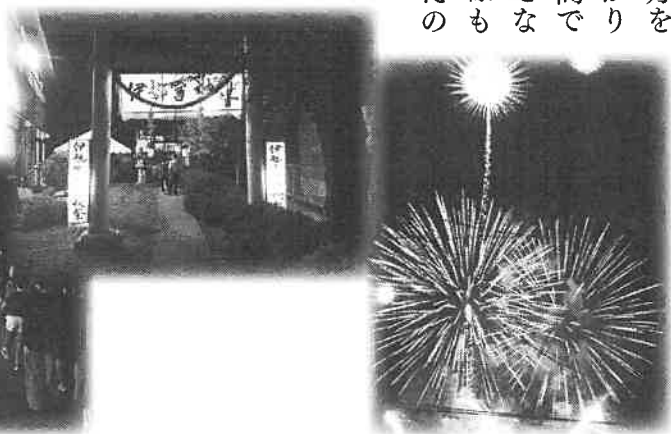
午後六時から、小学校

高学年が担ぐ、子供神輿の練り歩きがスタート。区内の家々に元気を届けて回り、南集会場では、例年秋祭りで神楽を披露してくださっている、大門神楽保存会の方々と合流しました。子供たちの前で披露された獅子舞は、塗りなおされた獅子の面の赤が鮮やかでした。そして最後に、獅子が子供たちの頭を噛み邪気祓いをしてくださいました。

午後八時から、満月を横目に、花火が打ち上がりました。十分間と短い間でしたが、それを感じさせない構成と色彩で、皆様もきっと十分に堪能できたのではないでしょう。

また、神社前の水路沿いには、夜店が六店軒を連ね、祭り気分を大いに盛り上げてくれました。

九月七日の本祭では、神主さまをお迎えした神事が厳かに執り行われ、無事秋祭りを終えました。



安茂里 スポーツの祭典

五月二十五日、安茂里スポーツの祭典が行われました。伊勢宮区はマレットゴルフと一般野球への参加を予定していました。一般野球は前日の雨

のためグラウンドが使えず、秋に延期となりました。地の利を生かした豊富な練習量で、活躍が期待されていたマレットゴルフ・チームですが、試合当日、選抜さ

れた精鋭一名の体調不良のため急遽選手変更を強いられる不運のためか、残念ながら入賞を逃してしまいました。選手の皆様、お疲れ様でした。来年の雪辱を期待します。



あいさつ運動について

健全育成部長 高山幸男

四月第二週、「おはよう

ございます！」の元気な声が伊勢宮交差点に響きわたりました。小学校・中学校に入学したての児童・生徒が不安と期待の中で新生活がスタートした時期に第一回目の「あいさつ運動」を実施しました。「あいさつ」を通じて「健全・安心・安全な地域」の発展を目指すための地域活動です。六月は第一週に二回目を実施し、十月の第二週に三回目を実施する予定です。人からの挨拶に返答ができ、また自分からも挨拶の声掛けができる健全な子供たち



に育つよう願っています。

地域の皆さんにも子供たちに進んで声掛けしていただければ幸いです。

河川一斉清掃

四月二十日の日曜日、総

勢約三〇〇名程の方の参加をいただき、河川一斉清掃が行われました。開始予定の午前六時半を待たずに、多くの箇所で作業がスタートしていましたが、作業開始からまもなく、複数の箇所から排出した土砂を入れるパイスケがない、足りないとの連絡を受けました。

パイスケは用意した四四〇個を全て使用しましたが、パイスケの不足から、折角河川の底から排出した土砂を河川に戻さなければならなかった箇所もあったと伺っています。また、川底が乾いていたために草が繁茂していた箇所では、前日暑い中、近所の方々に草取りをしていただきましたが、この箇所では、土砂の量が多く、かなりの量の土砂が

残ってしまいました。

朝早くから一斉清掃に参加して頂いた一部の方々は、申し訳ない結果となつてしまいました。来年度の課題としたいと思います。今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



安全部だより

安全部長 浅井正博

交通障害の恐れのある

樹木の調査

令和七年七月中に、安全部員が伊勢宮区内を巡回して、歩道や車道にはみ出している樹木の調査を行いました。

暑い中での作業の為、暑

い時間を避けたり、十分に水分補給するなど熱中症予防を意識して調査を行い、無事、終了しております。

日頃、区民の皆様には、注意して庭木の手入れをしていただいているところですが、見回ってみましたら、梅雨時にいっきに伸びた枝葉が歩道や車道にはみ出しているご家庭がありましたので、今後、剪定をお願いしてまいります。

歩道や車道にはみ出した庭木は、交通事故を誘発する恐れがありますし、また何らかのトラブルの原因になっても面倒ですので、普段から様子を見て、伸びていればぜひ早めにお手入れをお願いします。

カーブミラーの

清掃・点検

令和七年九月七日に、伊勢宮区内に設置されているカーブミラーの清掃と点検を実施しました。

秋晴れの下、役員のご協力をいただき、安全部員と合わせて十八名で四十八箇

所について作業を行い、無事、終了しております。

日頃、何気なく利用しているカーブミラーですが、一見するときにきれいに見えるミラーも、清掃してみますとかなり汚れており、点検によって笠やミラーの破損がわかりました。破損等につきましては、できるだけ早期に是正されるよう、区長から長野市へ要望していただく予定です。

カーブミラーは、交通安全のために重要な役割を果たしている物ですので、この機会に区民の皆様には、あらためて、大切に利用する意識を持っていただき、より安全で安心して暮らせる伊勢宮区を作ってまいります。

